



令和2年度最後の事業について

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにほとんどの事業が中止となりました。下記の事業については、開催の時期をぎりぎりまで待っておりましたが、今回佐世保市のフェーズ4への移行を受けて、中止と決定しました。

中止

新規	ぶら〜とカフェみなみ	つながり部会
新規	世代を超えた交流会	なでしこ部会
	なでしこ部会バス研修	なでしこ部会



来年度を待って
ください!

~1月初めひさしぶりに雪が積もりました~

地域のみなさんの作品です!



みなそれぞれにかわいい個性がありますね。

『わがまち紹介 南地区』

今回は、第7回目、木風町と西大和です。

木風町と西大和は、南地区の北東部に位置し広い範囲を占めています。

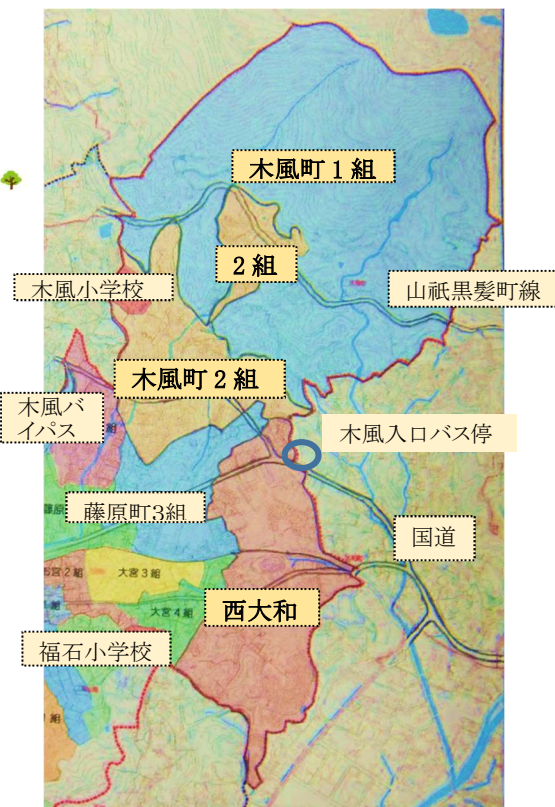
木風町は1組と2組に分かれ、子供たちは木風小学校に通う校区です。

町は、大和町から小佐世保町に抜ける木風バイパス道路(東山手線)の南側から烏帽子岳中腹まで広がります。

木風町1組は、山祇黒髪町線が町内の中央を横切るように開通してから車の往来が多くなりました。

西大和は、大和町を3地区(西東北)に分けた一番西寄りにある地域で、福石小学校の校区になります。

町内は、新興住宅地に若い世代の家族が増えてにぎやかになりました。町内には国道と市バス道路が走り、交通の便利がいい町です。





片岡会長

木風町 1 組

「木風町 1 組は、烏帽子岳中腹にあり、山に霧がかかり、海を見渡せるとても風光明媚なところですよ」との片岡会長の言葉に、深い町内愛が伺えました。入町と同時に副会長 28 年、会長となって 6 年、通算 34 年過ぎました。後進に道を譲りたいが役員の交替をお願いするのに大変苦労しています。と言われます。



神社のしめ縄は、毎年、大 2 本、中 2 本、小 1 本作ります。材料も技術もみな町内の皆様のご協力です。

いろいろなお話の間に、溪間神社の占める割合がとても多く、土地に根差した伝統の重みが伝わってきます。

町内は、溪間神社の秋の大祭なまぐらいに向け 9 月から準備にかかります。特に前日、当日の直会なまぐらいまで役員の仕事がとても多い中、女性の働きは顕著で大変助かっています。

元旦の神社は、朝 6 時から開門して皆様をお待ちしています。開門前から待たれる方や三々五々来られる方々など、初詣は地域の年頭の大事な行事になっています。

木風町 2 組

副会長を経て今年度会長になった山崎館長は、「皆さんにいろいろ協力してもらって助かっていますが、最終的な責任の重さを感じ 24 時間気が休まりません」と言われながらも、とてもやりがいを感じておられます。

町内は、新興住宅地の居住者と在住者の皆さんが混在しており、現在 500 以上の世帯数を数える大きな町です。



山崎館長



今年度はコロナ禍の中で実施出来ずにとても残念でした。

木風公園での夏祭りは盛大で、ほかの町内からも多くの参加があり、出店もたくさん並び、老若男女楽しい時間を過ごします。公民館では、毎週介護予防運動が行われています。町内行事は、既成のものでなく大人も子供も一緒に楽しみを作り上げていくようなのをやりたいと思っています。佐世保市で一番、長崎県で一番の「争いがなく愛と平和のまち」が目標です。

西大和

町内は、企業や病院等が多く町内運営に協力的であり、また、役員も少数でありながら積極的に活動してもらい助かっています。副館長を経て前山口館長から引継ぎ現在 3 年目になる小野館長は、町内運営に役立つことを積極的に取り入れようと尽力されています。公民館では英語や習字教室、百歳体操などが行われています。



小野館長



新築の公民館の中は広くて 1 階は駐車場と倉庫です。避難所としてもとても安心です。

新興住宅地が出来て子供たちも多くなり、企画によっては面白いものが出来るのではと考えています。今年度は、企業様より自家発電機を寄贈して頂き、また、防災危機管理局から防災品等の配布を受けました。町民の皆さんに「安心して住めるまち」と思ってもらえるような、安全安心なまちづくりを構築するために、非常時の有効な公民館運営等、防災に特色ある町内運営を考えていきます。まずは、町内防犯灯のチェックです。



「新型コロナウイルス感染症拡大防止」というフレーズでコロナ対策が始まってからちょうど 1 年経ちました。引き続き自粛生活の日々ですが、新しい生活様式の中で元気に笑ってお過ごしいただけたら幸いです。

